

図書館の本棚から(児童)

2017年3・4月 龜山市立図書館

よ
<読みもの・低学年>

♪ はいくしょうてんがい 荻田澄子

ふうちやんが夜に商店街の前を通りかかると、なんとお店の看板の絵たちが次々と飛びだしてしゃべりだした。どのお店が商店街で一番か決めるために、俳句大会を開くことになって…。

♪ すみれちゃんは一年生 石井睦美

おしゃまでおしゃれなすみれちゃんは小学1年生になりました。妹のかりんちゃんは幼稚園。すみれちゃんは、かりんちゃんのことを思うとちょっとゆううつになってしまいます…。

よ
<読みもの・中学年>

♪ なんでそんなことするの? 松田青子

ぬいぐるみを持っていたら、「それは女の子のもんだよ」と言われたトキオ。「変なやつ」と思われるトキオに「ふつう」になるようせまったく友だちは、突然現れた変な生き物に、ぱくっと飲みこまれてしまい…。



♪ おしいれ電車 でんしゃ

最上一平

ふたごのきょうだい一路とまつりのお父さんは、電車の運転士。そのお父さんが病気で入院することになり…。おはなしを楽しみながら、あこがれのお仕事がよくわかる本。

よ
<読みもの・高学年>

♪ 家出の日 いえでひ

キース・グレイ

けんかばかりしている両親に嫌気が差して、列車に飛び乗ったジェイソンは、そこで「家出屋」と名乗る少年に出会う。少年は列車の中に寝泊まりし、自由を満喫しているという…。

♪ 劇団6年2組 げきだんねんくみ

吉野万里子

卒業前のお別れ会で劇をすることにした6年2組。苦労する立樹たちに意地悪を言う慶司。慶司は昔子役で嫌な思いをしたのだ。練習するうちに疑問が広がった立樹たちは、役の気持ちを考えながら、自分たちの芝居を作ることに…。

た
<その他>

♪ こども菜根譚 さいこんたん

齋藤季

「菜根譚」という本は、どうすれば逆境を乗りこえ、まわりの人たちとうまくつき合っていけるのか、たくさんのヒントを教えてくれています。そんな「菜根譚」のなかから24のことばを選んで、イラストとともにわかりやすく紹介します。